



Hackable Kure! 2025～「データプラットフォームくれ」を活用した  
「データで探す、呉市の魅力発見チャレンジ」～の選考結果について

「データプラットフォームくれ」の周知と活用促進を図るとともに、今後の「データプラットフォームくれ」のサービス向上につなげることを目的として、次のとおりアイデアコンテストを開催しましたのでお知らせいたします。

1 募集テーマ①:「データプラットフォームくれ」のデータを用いて、「新たな呉市の魅力」を発見しアピールするプレゼンコンテスト

「データプラットフォームくれ」で公開しているデータを用いることを必須とし、呉市の新たな魅力を発見して、更に魅力的なまちになるための提案（「データプラットフォームくれ」以外のデータを組み合わせて提案することも可能）。

(1) 応募数 : 16 作品 (R6 年度: 13 作品)

(2) 選考結果

賞	タイトル	提案の概要	応募者名
最優秀賞	新御手洗計画～御手洗の魅力をも未来へつなぎ、かつての賑わいを取り戻すためのプロジェクト～	御手洗の魅力をも未来へつなぎ、かつての賑わいを取り戻すための提案	チーム 「御手洗来てミタラいいじゃん」
優秀賞	「旬 魚ッチャー」	「行けば必ず“旬”に出会える街」という新たな呉の魅力の提案	チーム 「海の民」
優秀賞	呉市 気候類似度マッピング	世界約 13,000 地点と呉市の気候類似度を調査し発見した、呉市で栽培が適した新たな作物の提案	みや
呉氏賞	KURE VOIDSCAPE	空き家を余白と考えビジュアルに訴える新たな魅力の提案	田中 瑛人
入賞	都市体験 OS 構想:(仮) KURE BODY QUEST	平坦な都市では生まれない、“都市を攻略する感覚”という新たな魅力の提案	小松澤 拓登
入賞	よりみち呉マップ	目的地へ向かう道中の風景にある呉市の美しさを新たな魅力と考え、それを楽しめるアプリの提案	森嶋 南登

2 募集テーマ②：「スマートシティくれ」実現のために、「データプラットフォームくれ」において「公開を希望するデータ」と「その活用策（新たなサービスや施策のアイデア）」の募集

現在、「データプラットフォームくれ」では公開されていないが、こんなデータがあれば、「スマートシティくれ」実現のため、わくわくするような提案や新たなサービスが提供できるなどといったアイデアの募集

(1) 応募数 : 34作品 (R6年度: 30作品)

(2) 選考結果

【アイデア賞・呉氏賞（一般の部）】

賞	アイデアの概要	応募者名
アイデア賞	空き農地データを入口に、学びから定着までを一体化した“市民就農プラットフォーム”の提案	リョクちゃ
アイデア賞	市民や来訪者が、これまで訪れたことのない場所に訪れる際に、その日の気候・時間帯・混雑状況・身体条件に適した形で安全かつ快適に体験できるよう支援するサービスの提案	小松澤 拓登
アイデア賞	呉市をモデルとしたバーチャル都市を Minecraft (マイクラフト)※上に再現・発展させる取組の提案	イノマタ
呉氏賞	「旬」や「水揚げ量」だけで決まっていた魚の価格決定プロセスに、「市民の健康データ」という新しい変数を組み込む、世界初の地域健康経済モデルの提案	岡村 一磨

【呉氏Jr.賞（小中高生の部）】

賞	アイデアの概要	応募者名
呉氏Jr.賞	友達の所在、天気、公園の状態などを組み合わせ、どの公園が遊ぶのに適しているのかを教えてくれるサービスの提案	ふたば 吉浦小学校1年
呉氏Jr.賞	外国人観光客や小・中学生向けの呉市内でどこでも（または多くの場所で）無料のWi-Fiが使えるサービスの提案	のんはるもか 郷原小学校3年

【参考】市ホームページ「Hackable Kure 2025 「データプラットフォームくれ」を活用した「データで探す、呉市の魅力発見チャレンジ」選考結果」

<https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/36/hackablekure2025.html>

データプラットフォームくれ

<https://www.expolis.cloud/guides/opendata/t/kure/>



※Minecraft：マイクロソフトが運営する3Dブロックで構成された仮想空間でものづくりや冒険が楽しめるゲームで、プログラミング学習やクリエイティビティを高めるツールとしても注目されています。

（「Minecraft」は、マイクロソフトグループの企業の商標です。）